

受賞の喜びを報告

■10月13日 市役所



(特非) せいきコミュニティスポーツクラブ(理事長 四谷憲夫氏)が平成29年度生涯スポーツ優良団体(文部科学大臣表彰)に選ばれ、その喜びを市長に報告しました。

世界の音楽を直接学ぶ

■10月25日 野向小学校



ご両親が鹿谷町にお住いで、ドイツを拠点に活躍されているヴィオラ奏者の笠川恵さんが、野向小学校の児童に音楽の手ほどきを行いました。笠川さんの来勝は今年で4年目となり、今後は左義長ばやしとのコラボにも取り組まれるそうです。

市民総合文化祭開催

■10月28日・29日 市民会館大ホール



市民総合文化祭が開催され、開会式後のアトラクションでは、勝山・大野でダンスに取り組む子どもたちの華麗なパフォーマンスが披露されました。

HOT話題

中学生が勝山への思いを語る

■10月4日 教育会館



市内3中学校の生徒と山岸市長が市政などについて語り合いました。各中学校の3年生から3人ずつが参加し、勝山の良さ、将来の夢や行政に関する提案など、それぞれの思いを述べました。

コスモス50万本が咲き誇る

■10月8日 野向町薬師神谷周辺



恒例の「のむきコスモスまつり」が今年も開催され、約50万本のコスモスが来場者を迎えました。当日は約450人が来場し、人力車やアトラクションなどを楽しみました。

万が一に備えて訓練に励む

■10月13日 鹿谷町本郷周辺



秋季消防訓練が鹿谷町本郷周辺で行われました。消防署、消防団の火災防ぎょ訓練や地区住民の避難訓練などが行われたほか、特設分団による見事な操法披露がありました。

事故にあわない・起こさない！ 高齢者の運転免許証の自主返納を支援します

全国的に高齢者による交通事故が多発しており、勝山市においても高齢運転者の事故が大変多くなっています。

最近急ブレーキを踏む回数が増えた、標識や信号を見落としそうになったなど、車やバイクの運転に不安を感じるようになったら、運転免許証を返納しましょう。

対象▶市内に在住する65歳以上の方で、運転免許証を有効期間内に自主返納された方

支援内容▶コミュニティバスおよび市内バスの無料乗車券の交付

※支援決定者が本市の住民票から削除されるまで有効

【手続きの流れ】

- ① 県奥越運転者教育センターまたは勝山警察署にて運転免許証を返納
 - ② 市民課にて運転免許証自主返納支援事業の申請
※申請書は市ホームページからダウンロードできます
※返納時に発行される「申請による運転免許取消通知書」をご持参ください
※自主返納した日から1年以内に申請ください
 - ③ 「コミュニティバスおよび市内バス無料乗車券」の交付(郵送)
- ☎ 市民課生活環境G(市役所1階) ☎88-8104

マイナンバーカードをつくりませんか

マイナンバーカードは、運転免許証と同じく、顔写真付きの公的な身分証明書として大活躍します。

【申請方法】

- ① 申請通知カードについている交付申請書に顔写真を貼って郵送してください。
- ② スマートフォンやパソコンでも申請ができます
- ※引越などをした場合は、役所にて新しい申請書をお受け取りください
- ③ 交付お知らせの送付約1ヶ月後、市役所から交付のお知らせを送付します
- ④ マイナンバーカードの交付に必要なお持ちもの上、市民課にお越しください。
- ※ご本人の来庁をお願いします

☎ 市民課市民G(市役所1階) ☎88-8102




勝山市 災害見舞金制度

台風などによって住家が損壊された方に対して、見舞金を支給する制度がありますので、ご利用ください。

対象▼住宅のみ

支給額▼左記に一部表示 ※詳しくは市ホームページをご覧ください

災害内容	見舞金額
建物損害 100万円超	1万円
建物損害 20万～100万円以下	5,000円
床上浸水(全床面積の50%以上) 70cm未満	1万円
床上浸水(全床面積の50%未満) 100cm未満	5,000円

- 提出書類**▼
- ・災害見舞金支給申請書
 - ・罹災証明書(総務課にて発行)
 - ・損壊が分かる写真
 - ・その他見積書など
- ※支給申請書は福祉・児童課内にあります
- ☎ 福祉・児童課(すこやか) ☎87-0777

平成29年秋の叙勲 受章者のご紹介

- 旭日小綬章** 近藤 榮治さん
勝山市議を6期24年務めた。議長、副議長などの要職を歴任し、円滑な議会運営に努め、市政の発展に貢献した。
- 旭日双光章** 田中 道子さん
農業に従事し、JA奥女性組織協議会長などを歴任。JA運営への女性の参画を促進するなど、女性部の地位向上に貢献した。
- 旭日单光章** 北川 恒夫さん
勝山市遺族連合会長として、市内の地区遺族会をまとめた。また、県遺族連合副会長として高齢化が進む遺族会をより立てた。
- 瑞宝单光章** 織田 清三さん
勝山市消防団員として、42年間にわたり火災現場での活動だけでなく、地域防災体制の確立と防災活動に活躍した。
- 瑞宝单光章** 亀田 昭巳さん
北陸電力に入社後、50年以上に渡り送電線保守や建設業務に従事した。また、後進の指導にも尽力した。